

令和7年度 市民講座・医専連シンポジウム

認知症の理解と支援

～認知症になっても自分らしく生活するために～

日時 令和7年 **9月27日(土)** 14:00～16:30

参加無料(定員200名)

会場 **熊本市医師会館 2階 講堂**

熊本市中央区本荘3-3-3

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



「人生100年時代」と言われる昨今、団塊ジュニアの世代が65歳以上になる2040年には、認知症の高齢者が584万人あまりにのぼると推計されました。

これは高齢者のおよそ15%、6.7人に1人にあたります。

最後まで自分らしく生き生きと生活できるために、認知症への理解を深め、可能な限り予防し、どのようなサポートがあるのかを知っておくことで安心して生活できるのではないのでしょうか？

各専門職からご講義いただきます。

基調講演

「認知症の基礎知識について」

医師 **遊亀 誠二** 先生

(益城病院 入院診療部長)

シンポジスト

看護師

永廣 ひとみ 氏

(熊本県看護協会/
熊本再春医療センター 認知症看護認定看護師)

テーマ

「認知症になっても大丈夫！
笑顔でつながる100年人生」

介護福祉士

松永 佳子 氏

(熊本県介護福祉士会/
小規模多機能型居宅介護事業所 コム・ネ黒髪 所長)

テーマ

「私らしく・いつまでも」

作業療法士

元田 真一 氏

(熊本県作業療法士会/
ケアサポートメロン 代表)

テーマ

「もし、家族が認知症になったら
～その人のらしさを支えるには～」

お申し込み 参加にはお電話での事前申し込みが必要です。

熊本市医師会事務局 **TEL 096-362-1221**

●土日祝を除く(9時～17時) ●申込時の個人情報は、本講座の連絡・確認のためだけに利用します。

主催：熊本市保健医療専門団体連合会(熊本市医師会、熊本県看護協会 ほか 全15団体)